

藤棚新聞



第14号

発行

2010年10月20日

藤棚新聞運営委員会



みんなでつながって元気になろう!

コラボフェスタ2010



にしく市民活動支援センターが6月18日に西区を中心に活動する市民団体に向けて「いろいろな団体と交流し、活動の場をひろげてみませんか?」とコラボフェスタ2010を立ち上げて呼びかけました。現在16の団体が相互にあるいは自治会・町内会などとのコラボ(協働)を模索して活動を進めています。3ヶ年計画の今年度の結果は、展示やプレゼンテーションで発表されます。場所は、11月19日(金)~11月25日(木)は西区役所1階区民ホール、11月26日(金)~12月4日(土)は横浜市市民活動支援センター(最終日はプレゼンテーション)。

【参加団体】西区体育協会ゲートボール部、ウエストハウス、横浜市西区地域精神保健家族会(もみじ会)、東京スキンタッチ会横浜、eネットにし探検隊、'98「愛」ネットワーク、NPO法人GRIPケララ社、特定非営利活動法人シャーロックホームズ、おはなしボランティアぽっぽっぽっ、男声合唱「横浜メールクワイア」、横浜スクエアダンス愛好会、神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会、NPO法人多言語広場CELULAS横浜、メルヘン画、西区の猫を考える協議会、藤棚新聞運営委員会。



「現代の私たちの町」

稲荷台小学校創立80周年記念副読本「いなりだい」(平成13年)から(2,3面)。

藤棚の町は「昭和10年頃の私たちの町」(H21年12月号)とくらべると、大きく発展してきたことがわかります。

イラストを描いた鈴木太郎さんは「学校から町の様子を描いて欲しいと頼まれた。写真がなかったので、全体を収めるのに苦労した」と話しました。



気になるお店シリーズ

Mrs. mode ムサシヤ



奥さまを囲んで

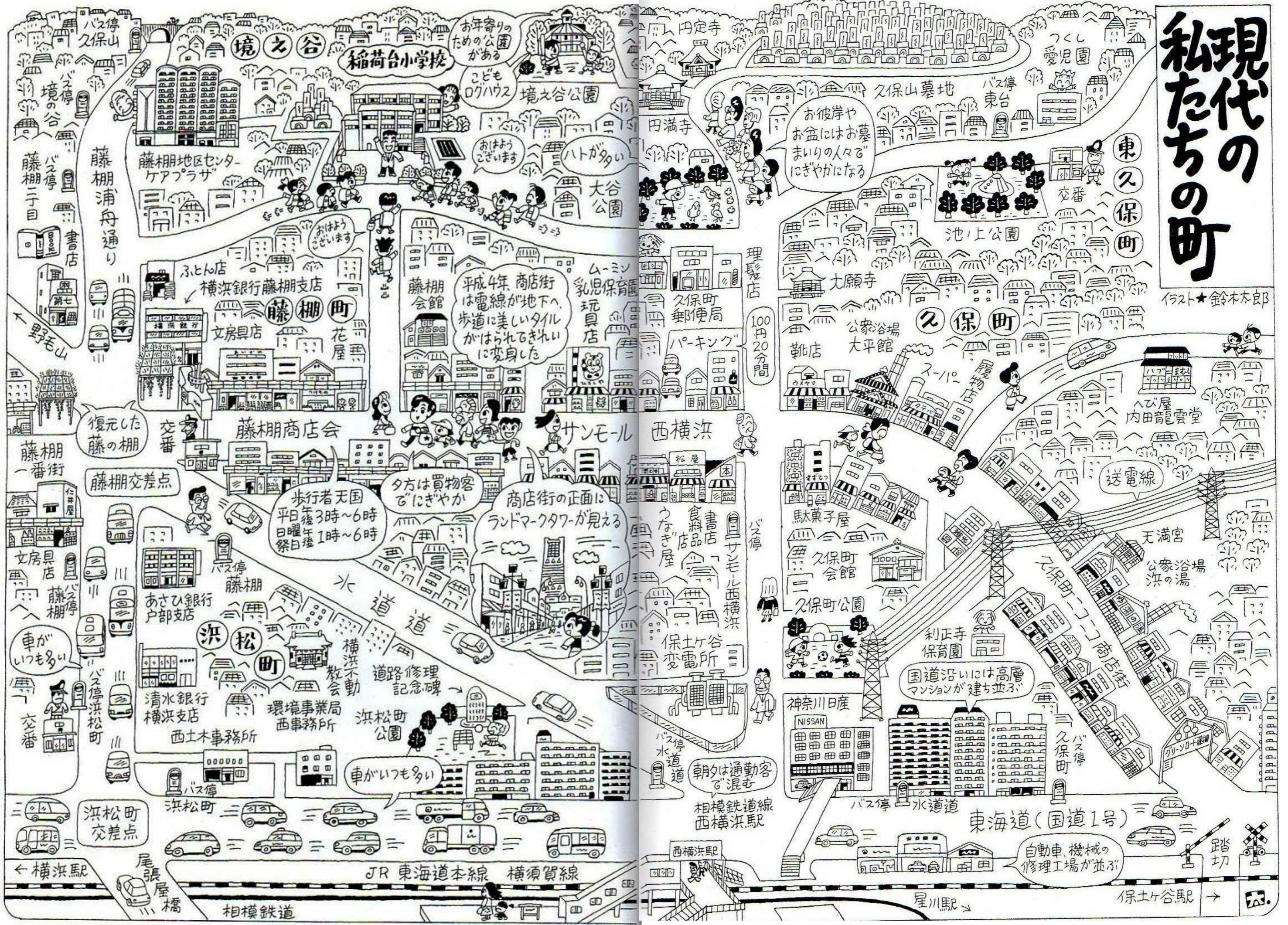
今回は、サンモール西横浜の女性向けモードの店「Mrs. mode ムサシヤ」さんを訪問しました。店内いっぱい明るい光が舗道まであふれていて、はつらつとした様子が伝わってきます。

入ると店の方々が一様に迎えてくれました。店は武蔵山という相撲の力士だったおおじいさんが昭和2年に呉服屋として創業しました。今のご主人は四代目で、横浜駅地下街にも店があります。

長い間に洋装のお客さまが増えてきたので洋服も扱うようになりました。展示されている呉服と洋服はどれも美しく品の良さが感じられて、店全体に調和した雰囲気があります。奥様に伺うと、店に入ってくるお客さまを見るとすぐに「このお客さまにはこんなものが似合いそう」とわかるそうです。お客さまとの楽しい会話が聞こえてくるようです。

現代の町 私たちの町

イラスト★鈴木太郎



こんにちは、グループ！ 「NPO健康麻雀の会」



9月の11日、大会があると聞き会場の藤棚地区センターにお邪魔しました。

会長さんが到着する前から、会員のみなさんが椅子や卓を運び込むなど、地区センターの職員さんも「すごく自主的で協力的です」と言われるほどてきぱきと作業されていました。

会の目的は「居場所作り、仲間作り、健康づくり」と言われるとおり参加者が明るく卓を囲み、「それでも今日は大会だから順位を決めるので真剣なんです」と笠原一博会長は言われます。会員の条件は仲良く・楽しく。マナーの守れない人は退会していただくにあくまで健康麻雀の名にふさわしい会に・・・

笠原会長は「藤棚地区センターの大きな協力があってスムーズに運営されている」と感謝していました。会員も増える一方で、普段は「競技グループ」「エンジョイグループ」「初心者・教室グループ」の3グループで運営されているようです。

賭け事、お酒、タバコの煙といったイメージとまったく違った「健康麻雀の会」でした。(H生)

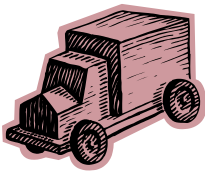
第5回藤棚おもちゃの病院がやってくる 藤棚地区センター副館長 吉田左知子

11月14日(日)午後1時~4時
藤棚地区センター3階 小会議室
申し込みは10月11日(月・祝)から
先着順8家族(1家族1個) [無料]
修理をお断りするおもちゃもあります。
地区センターへお問い合わせください。
TEL: 045-253-0388



今回で5回目の開催です。毎回、参加者から『ずっと治したいと思っていたおもちゃの修理ができてよかった』『参加したことで、子どもに物が壊れたらすぐにポイと捨てる

のではなく、なおして使うという、物を大切にす
る気持ちを教えていきたい』などと多くの声をいた
だいています。



使えなくなったおもちゃが目の前で修理されていく様子を子どもも大人も真剣に見ています。壊れた物をなおして使うというエコの面だけではなく、物を大切にす
る気持ちを育てるお手伝いができればと考えています。

また、事業はかもめおもちゃの病院のドクターにお手伝いいただいています。かもめおもちゃの病院は自主グループとして活動されている方々です。自主グループの支援として活動の場を提供することもセンター設置の大きな理念の1つです。

藤棚新聞のメールサービス開始！(無料)

メールで藤棚新聞を提供します。「藤棚新聞メールサービス希望」と書いて下記のメールアドレスにお申し込みください。 aimasao@ttmy.ne.jp

歌声広場



みんなで楽しく歌う・歌声広場

12月5日(日) 13時30分~15時

西前コミュニティ和室(椅子席)

会費300円 (事前申し込み)



主催:音楽ボランティア 一座にし

申し込み:

後援:西前コミュニティハウス

045-311-8043

いっしょに藤棚新聞を作りませんか。取材・写真・編集・印刷・配布をします。また、広告の掲載も募集しています。下記の藤棚新聞運営委員会にご連絡ください。

【発行】藤棚新聞運営委員会 〒220-0053 横浜市西区藤棚町1-99-4【電話/ファクス】045-261-1052